



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2016年12月

No.14

「4週のともしび」



「夜が明け、明けの明星があなたがたの心の中に昇るときまで、暗い所に輝くともし火として、どうかこの預言の言葉に留意してください。」

(ペトロの手紙二 1章19節)

クリスマスは、闇のこの世の中に永遠の光としての神の御子イエス・キリストが到来し、私たちに生きる希望と力を与えてくれる時です。古来クリスマスを迎える季節4週間のアドベント(待降節)に、毎週1本ずつろうそくをともし習慣がありました。この1本1本に、名前がついております。第1週“Hope”のともしび、第2週“Peace”のともしび、第3週“Joy”のともしび、第4週“Love”のともしびです。これらのろうそくの色は、待降節の典礼の色を表すべく薄紫が使われます。それは忍耐と待望の色であり、待降節は主イエス・キリストがお生まれになるまで神の民がしたように、私たちも主イエス・キリストが再び私たちに会われるまで忍耐と練達と希望の時を生きる季節だからです。神の御子は天上で生まれ、ひとりの女子マリアに生まれ、そして私たちを含むすべての者の心にお生まれになり、お姿を顕わされるのです。

待降節は、私たちにその真理を教え、私たちに実践的にその訓練をさせてくれる季節なのであります。なおアドベントのろうそくの色は前述のとおり一般に薄紫ですが、第3週のろうそくのみはクリスマスの喜びの先取りとして、“Joy”にふさわしく、喜びの桃色のろうそくが使われることがあります。そしてクリスマス当日には、神の子を象徴する大きな純白のろうそくが4本のろうそくを中心におかれ、火がともるのです。

(学校法人聖学院理事長、院長 阿久戸光晴)

2016年度年間聖句

また、はっきり言うておくが、どんな願い事であれ、あなたがたのうち二人が地上で心を一つにして求めるなら、わたしの天の父はそれをかなえてくださる。

マタイによる福音書 18章19節

12月月間聖句

ひとりのみどりご [イエス・キリスト] がわたしたちのために生まれた。ひとりの男の子がわたしたちに与えられた。権威が彼の肩にある。その名は、「驚くべき指導者、力ある神永遠の父、平和の君」と唱えられる。

イザヤ書 9章5節

聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。
どなたでも自由にご参加ください。

- ・12月15日(木) 創世記 5章 東野 尚志 牧師
- ・12月22日(木) 創世記 6章 菊地 順 チャプレン
- ・12月29日(木) 休会

※12月24日(土)18時～19時30分に、チャペルにてクリスマスイヴ讃美礼拝が行われます。

全学礼拝期間について

2016年度秋学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

秋学期/9月27日(火)～2017年1月20日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
 ねがわくはみ名をあげさせたまえ
 み国をきたらせたまえ
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
 我らの罪をもゆるしたまえ
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



12月13日(火)

奨励者 中村 謙一
 (聖学院小学校・幼稚園チャプレン)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 田邊 純一

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 103 番 1、2 節
 聖 書 マタイによる福音書
 2 章 1～6 節(新約 P.2)

祈 禱
 奨 励 「イエスの星に導かれて」
 祈 禱
 讃美歌 103 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

12月14日(水)

奨励者 内藤 みち
 (政治経済学科特任講師)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 倉橋 基

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 106 番 1、2 節
 聖 書 ガラテヤの信徒への手紙
 6 章 7～10 節(新約 P.350)

祈 禱
 奨 励 「天日無私」
 祈 禱
 讃美歌 106 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

12月20日(火)

奨励者 西之園 路子
 (日本基督教団 滝野川教会副牧師)
 司会者 阿部 洋治
 奏楽者 大井 恵子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 115 番 1、2 節
 聖 書 エレミヤ書
 31 章 15～17 節(旧約 P.1235)
 ヘブライ人への手紙
 2 章 17～18 節(新約 P.403)

祈 禱
 奨 励 「ブルークリスマス」
 祈 禱
 讃美歌 115 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

12月21日(水)

～クリスマス礼拝1のご案内～

説 教 「神の愛のプレゼント」
 キスト岡崎 さゆり 先生
 (アメリカ改革派教会牧師・
 日本基督教団協力宣教師)

対象学科 児童学科
 こども心理学科
 人間福祉学科

時 間 10 時 30 分 開場
 10 時 50 分 開始
 11 時 50 分 終了
 (受付終了 10:45)

場 所 チャペル

* 12 月 21 日の全学礼拝は
 クリスマス礼拝と合流します。

12月15日(木)

奨励者 東野 尚志
 (聖学院教会牧師・大学附属みどり幼稚園
 チャプレン・本学講師)
 司会者 阿部 洋治
 奏楽者 富岡 真奈

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 114 番 1、2 節
 聖 書 テモテへの手紙 一
 2 章 4～5 節(新約 P.385)

祈 禱
 奨 励 「喜ばしい知らせ」
 祈 禱
 讃美歌 114 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

12月16日(金)

奨励者 遠藤 公義
 (日本基督教団 久美愛教会牧師)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 107 番 1、2 節
 聖 書 マタイによる福音書
 22 章 34～40 節(新約 P.44)

祈 禱
 奨 励 「神は愛です」
 祈 禱
 讃美歌 107 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

12月22日(木)

～クリスマス礼拝2のご案内～

説 教 「神の愛のプレゼント」
 キスト岡崎 さゆり 先生
 奏 楽 エイブラハム・キスト岡崎先生
 (アメリカ改革派教会牧師・
 日本基督教団協力宣教師)

対象学科 政治経済学科
 コミュニティ政策学科
 欧米文化学科
 日本文化学科

時 間 14 時 10 分 開場
 14 時 30 分 開始
 15 時 30 分 終了
 (受付終了 14:25)

場 所 チャペル

* 12 月 22 日の全学礼拝は
 クリスマス礼拝と合流します。

ご案内

クリスマス祝会

日時：12月22日(木)
 18:00～20:00
 場所：1 Café

聖学院大学クリスチャン・
 フェローシップ (SCF)
 主催のクリスマス会
 です。

軽食の用意があります。
 どなたでもご参加ください!



参加費無料